

11・5 文学部学生大会で特別議案可決！

分割民営化ストライキ突入

法案廃案で

すべての学友諸君、11月5日行われた文学部学生大会で、「国鉄解体法案廃案・人材活用セミナー即時廢止！」を掲げストライキを行うことが圧倒的多数の支持のもと決定された。これをおもえ、文学部は11月6日（本日）からストライキに突入し、分割民営化問題の大討論がおきおこつとしていく。すべてのクラス・サークルで文学部につづき座談会を行い、分割民営法案反対の決議・アピールをあげよう!!

「反対する会」の文学部での粘り強さとりくみを報告し、共感をよんだ文学部学生大会

私たち反対する会はこの間教養の他、文学部理学部等でも粘り強く署名運動を行なつてきいた。授業やゼミの時に国鉄問題を話題にし、討論を行なつたり、国鉄法案廃案をやめる国民署名を集めたりなど日常的に活動を行なつてきいた。その中で「人活センターと、うのは絶対許せない」と思いました」という声があつてきいた。文学部学生大会で私達の提出した特別議案が圧倒的支持のもと可決されたのも、このようないふ常活動があつたからに他ならない。

中曾根の政局プログラムを狂わせるほど分割民営反対の声いは拡大している。今こそ文学部にフブキ・すべてのクラス・サークルで討論を行ひ、決議・アピールをあげよう!!

当初政府は「来年4月の新会社発行のために11月4日までに法律成立が必要」と言つていた。ところが現在その政局プログラムが半月以上も狂わせられている。そして11月1日で計5万5千人の労働者を人材活用センターに取用するため一括発令を狙つていたが、その圧説見もくずれ去つてゐる。それは國労・国民会議を中心とする法案廃案の声いの拡がり、人活センターと同う國労の訴訟の人活センター解体のとりくみが急速に拡大していけるからに他ならない。今こそ全てのクラス・サークルで討論をおこし、決議・アピールをあげ、法案を葬り去りうる!!

行動提起へ

- すべてのクラス・サークルから署名をあつめ、アピールをあげよう
- すべてのクラス・サークルからリビング中央集会に代表を送ろう

分割民営化に反対する会